



カメラリポート  
**Camera Report**  
 長門の話題  
 11/29

**長門市ウォーキング教室  
 歩いて歩いて健康に**

11月29日、三隅ふれあいパークとその周辺を会場に長門市ウォーキング教室が開催されました。教室は初心者コース、経験者コースに別れて行われ、初心者コースでは、腕の振り方や足の上げおろし方など正しいウォーキングフォームを身につけることから丁寧に指導が行われました。市と市教育委員会では、10月から11月にかけて3回のウォーキング大会・教室を開催。3回目の開催となったこの日、すべてのウォーキング企画に参加した7名に市から記念品として万歩計が贈呈されました。

カメラリポート  
**Camera Report**  
 長門の話題  
 12/12

**美祢広域観光協定調印  
 州路観光局発足**



**長門・下関・美祢で広域観光協定  
 3市でさらなる観光連携**

12月12日、下関市役所で長門・下関・美祢の3市による「広域観光協定調印式」が行われました。この協定は、3市でより連携を深め、広域的な観光客の誘致や、エリア内の周遊促進を図ることを目的に締結したものです。今後、「長州路観光局」を下関市に設置し、3市間の人事交流や、観光施設・観光イベントを相互にPRする共同観光パンフレットの作成、長門市の金子みすゞ記念館、下関市の海響館、美祢市の秋芳洞の入場券が、通常料金の合計額より950円安く購入できる共通チケットの販売など、県西部地域での長期滞在型の観光エリアづくりに向けた取り組みが進められます。



カメラリポート  
**Camera Report**  
 長門の話題  
 11/26

**チビっ子大うんどうかい  
 ハイハイ、こっちよ!**

11月26日、ルネッサながとアリーナで「あつまれチビっ子!大うんどうかい」が開催され、市内の親子など約350人が参加しました。この催しは、子ども・親同士の交流と育児不安の解消などを目的に長門市母子保健推進協議会が主催したもので、今回が2回目。会場では、はいはいゲームやダンボールぬけゲーム、パン食い競争など、親子で楽しめる5種類の競技が行われ、子どもたちのかわいらしい仕草に会場は大きな歓声に包まれていました。参加者は終始笑顔で楽しいひとときを過ごしました。

カメラリポート  
**Camera Report**  
 長門の話題  
 12/11・14



**俵山黒川区民館で農家レストラン  
 地元の新鮮食材に舌鼓**

12月11日と14日の2日間限定で、俵山の黒川区民館で「農家レストラン」が開店しました。これは、黒川地区の主婦で組織する「四季の里くろがわ加工組合」が、地元で採れた新鮮な食材を活かした料理を市内外の人たちに食べてもらおうと企画したもので、1日20食、1食1500円で「くろがわあったか御膳」として売り出しました。11日は22人、14日は23人の市内外からの客が訪れ、いずれも満席となり好評でした。訪れた客は、俵山で採れた安心・安全で新鮮な材料が使われているところを高く評価しており、素朴な中にも「あったかい」ふるさと料理に舌鼓を打っていました。



カメラリポート  
**Camera Report**  
 長門の話題  
 12/12

**中学生徒意見発表大会  
 熱い思いを言葉に!**

12月12日、仙崎中学校で長門市中学校生徒意見発表大会が開催されました。意見を発表したのは市内8中学校各2名ずつの計16名。言葉の大切さや家族のことなど、それぞれ学校生活や日常生活を通じて感じた様々な思いを力強く発表しました。発表された内容は、論点・音声・態度の審査ポイントに基づいて審査され、最優秀賞・優秀賞が決まりました。審査の結果は次のとおり。最優秀賞「父さん」藤井俊成さん(仙崎中3年)、優秀賞「生きる」津田大城さん(深川中3年)